

■ 検査の概要

MRI検査は、強い磁気を用いて体内の構造を調べる検査です。痛みや放射線被曝の心配がない安全な検査ですので、安心して検査をお受けください。



■ 検査前のご注意

① 体内に金属が入っている方はMRI検査が受けられない場合があります。

以下のものがある場合は、事前にご連絡ください。

ペースメーカー、体内除細動器、人工内耳、神経刺激装置、埋込型注入ポンプ

磁石による着脱式のインプラント（義眼・歯科インプラント）

脳動脈クリップ、頸動脈ステント、磁石作動式脳室シャント、人工関節、骨折治療用の金属

血管フィルター・ステント、人工心臓弁、義眼、美容用の金の糸

② 磁気を用いる検査ですので、所持品を持ち込まれると破損したり、画像に影響を与えたりします。

検査室には以下の持ち込みはできません。検査着へのお着替えの際に外していただきます。

精密機器 …… 携帯電話、時計、補聴器 等

金属類 …… 義歯、眼鏡、ライター、ボールペン、カイロ、ヘアピン、アクセサリ、よもぎ蒸しパッド 等

貴重品、磁気カード …… 財布、鍵、キャッシュカード等の磁気カード

③ 金属のついた服や下着は着用したままでは検査ができませんので、着替えていただきます。

湿布、禁煙貼り薬、エレキバン、フェントステープ等もはずしておいてください。

④ 歯科矯正をされている方は、MRI撮影可能かどうか、事前に歯科へお問い合わせ下さい。

⑤ 以下のものは鉄成分が含まれている場合があります、発熱または装置故障の原因となりますので当日の使用はお控えください。

- ・ カラーコンタクト（ディファインを含む）
- ・ 一時染毛料（増毛パウダー、白髪染め目的のヘアファンデーション、ヘアマスカラ）
- ・ 制汗剤、デオドラント、UVケア用品

場合によっては、検査ができなくなる可能性があります。

また、当院の検査室にコンタクトレンズ用の保管容器はありませんので必ず持参してください。

⑥ ファンデーション、マスカラ、アイライン等の化粧品には鉄成分が含まれている場合があります。

発熱の恐れがありますので、検査当日はできるだけ薄化粧でお越しください。

また、ネイルアートもできるだけお控えください。

⑦ 妊娠している方または可能性のある方はMRIを受けることはできません。

事前に必ずお知らせください。



■ 検査中のお願い

① ベッドにうつ伏せで寝ていただきます。体の力をぬいてリラックスしてください。

② 検査時間は20分程度です。

③ 検査中は痛みをとまいませんので、体を動かさないでください。

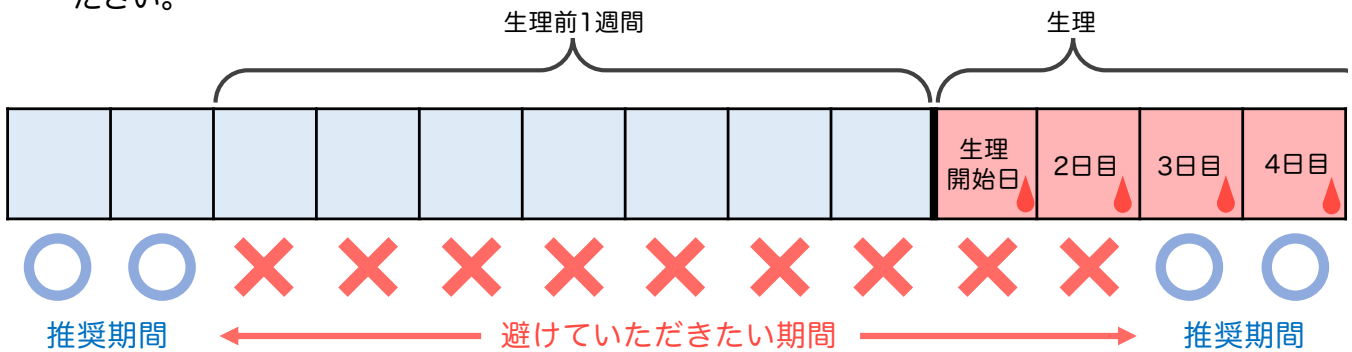
④ 検査中にトントンという音がしますが、信号の切り替え時に出る音ですので、ご安心ください。

その他、ご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。



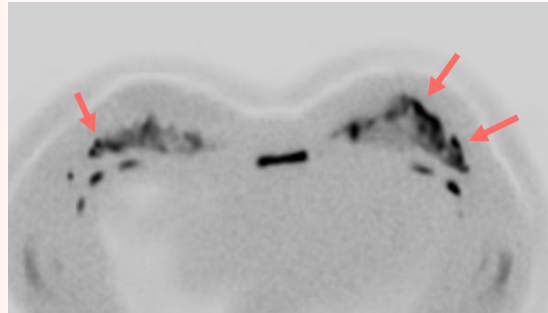
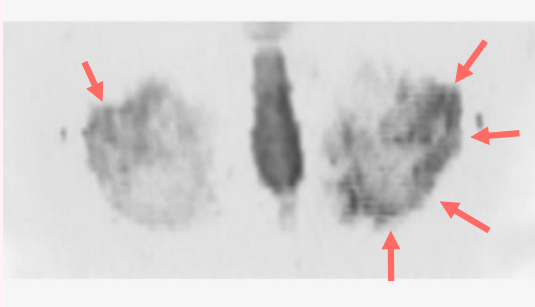
生理周期による画像の違いについて

- 生理前の乳房が張るような時期は、乳腺の水分が多くなり、がんの検出能が落ちます。
- 本検診では、28日周期の場合**3~21日の検査を推奨**しています。
- 検査日が**推奨期間外**となる場合は、**がんの検出能が落ちる**ことをご理解ください。
- **①しこりを自覚している、②忙しく検査日の変更が難しい**場合は、**予定通り実施**いたします。
- **痛み**を自覚している場合、乳腺症が原因していることがあり、その場合はより診断がしづらくなります。そのため、推奨期間内での検査が望ましいです。
- **生理周期不順**の方は予測困難としますので、もし検査予定日が重なってしまった時はご連絡ください。



※推奨期間外の場合は、図のように正常乳腺信号が強く出てしまうことがあります

✕ 23日目 乳房の信号が高く、病変が見にくくなる



○ 6日目 乳房が透き通っていて見やすい

